

滋賀県

A detailed map of Shiga Prefecture, Japan, featuring Lake Biwa. The map highlights several historical castle sites with yellow callouts: 玄蕃尾城 (Utsunomiya Castle) near Maibara City; 小谷城 (Ogino Castle) near Ogasawara City; 彦根城 (Yamanashi Castle) near Yamahiro City; 安土城 (Azuchi Castle) near Azuchi City; 近江八幡城 (Omi Yamanashi Castle) near Yamanashi City; 観音寺城 (Kannonji Castle) near Kannonji City; and 鎌刃城 (Katana Castle) near Kanmaki City. Other cities shown include Maibara, Kashiwa, Hikari, Kusatsu, Maibara, and others. Major roads and highways are also depicted.

福井県

玄蕃尾城

小谷城

彦根城

安土城

近江八幡城

鎌刃城

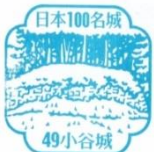
観音寺城

三重県

49 小谷城

--- 100名城 ---

2019.4.26



FB-015



49 小谷城 址 -- 100名城 --
登って見てびっくりです。FB-006でご紹介した福井の玄蕃尾城址の大きさは圧巻ですと云いましたが、ここはその比ではありません。大々圧巻です。その大きさをイラストMapにイラスト復元図でご紹介します。
浅井3代に渡り築き上げた広大な山城です。私が登ったのは本城と呼ばれるエリアで、全エリアの4分の1程度ですがそれでも2時間は掛かりました。(標高495m)
復元Mapは資料館にて有料購入

おおづく大嶽

本城エリア

小谷城跡清水谷絵図

福寿丸

山崎丸

本城エリア

中丸

本丸

本丸

大広間

9 本丸跡

8 大広間跡

7

6 桜馬場跡

5

首握石

4 御馬屋跡

3 御茶屋跡

2

1 虎御前山展望所

番所跡

金吾丸

人物です

金吾丸

赤尾屋敷

桜馬場

御馬屋

御茶屋

番所

赤尾屋敷跡

大堀切跡

中丸跡

御局屋敷跡

井筒跡

帯曲輪

刀洗池

中丸

京極丸跡

大石垣

山王丸跡

小丸

京極

50 彦根城

--- 100名城 ---

--- 100名城 ---

2018.11.07



50 彦根城 --- 100名城 ---

先ずは彦根城(滋賀県は100名城が4城、続100名城2城有)からです。56年振りで、小6時の遠足で来ています。当時は蒸気機関車で、途中敦賀トンネル(短いものがいくつもある)通過時は煙侵入防止のため何度も窓を開け閉めしたのを覚えています。今は一般道路(県道207号線で「万葉の道」と呼ばれています。)として利用され、今庄-敦賀間の重要な生活道路となっています。単身赴任時の大阪行き来に何度か利用しました。話が変わりまして思い出すが、少々汚い話ですが、当時の車内トイレは所謂「ぼっとん便所」で、下を見ると線路が丸見えで、停車中のトイレは控えるのがルールでした。



ひこやんはいなかった、残念！



玄宮園



馬屋現



玄宮園



51 安土城

--- 100名城 ---
2019.7.17



51 安土城 --- 100名城 ---

梅雨ど真ん中の豪雨豪雨。天気予報を注視しその間の晴れ間を狙って、日帰り安土・観音寺両城を巡りました。

登城前の知識として、石段の段差が高く長いとのことでしたので、ゆっくりゆっくり普通の人の2・3倍かけて無事到達しました。

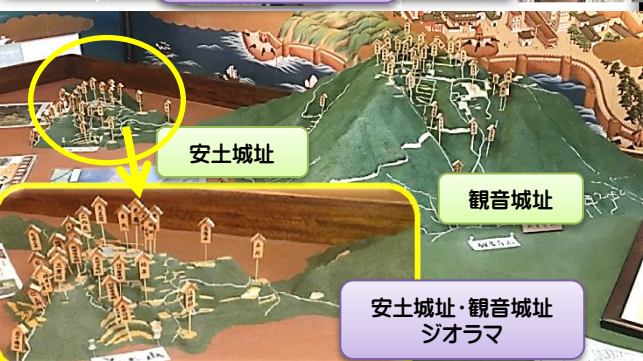
今はない建物以外の石垣・階段などから当時のものすごいパワーを肌で感じ取ることができ、本当にすごいです。安土駅横の[安土城郭資料館]での安土城復元ミニチュア、観音寺城址の麓の[信長の館]でのVTRでの紹介など、圧巻です。



安土城址



本丸復元 (中央部割れる)



安土城址・観音城址 ジオラマ



イラストMap



二ノ丸



本丸跡



伝秀吉邸跡



二ノホントカケ*むちゃ居る



前田邸跡

52 観音寺城

--- 100名城 ---
2019.7.17



観音正寺に向かって左下に城跡へ進む石段がある



標識によると観音正寺から城跡までは330m

観音寺城址 --- 100名城 ---
滋賀県最後の名城ご紹介です。名城4城・続名城2城
ここ安土では安土城跡の知名度が高く、同じ100名城(続ではありません)でありながら町の雰囲気は観音寺城址には温度差がかなり低い感じです。

スタンプの設置では、安土駅横にある”安土城郭資料館”には両城のスタンプはありますが、他の展示品等はほとんどが安土城でありミニチュアのお城まで展示(安土城で紹介)しています。また観音寺山の麓には「信長の館」があるのですが、そこにあるスタンプは安土城だけで観音寺城のものは設置しておらず資料もありません。資料館の人にお聞きしますと、山城の城址関係がお好きな人にとってはこの観音寺城の方が人気があるとのことでした！☺

今回安土城登城後に観音寺城を目指しましたが、登山口が分からず(歩きですので道に迷っても戻りはシンドイです。)上記の信長の館での滞在で時間を費やした等々で登城は諦めました。機会があればリベンジしたいと思います。ですので今回は残念ですが資料のご紹介とします。



●本丸の石垣
隅部の算木積などは未完成であるが、初めて本格的に築かれた城石垣である。



●平井丸虎口の石垣
長辺2m以上の巨石によって築かれており、高さは約3.8m、長さ約32mにも及ぶ。

156 鎌刃 城

(かま は)

--- 続100名城 ---

2019.5.15



この建物を
してみよう!!



復元イラスト

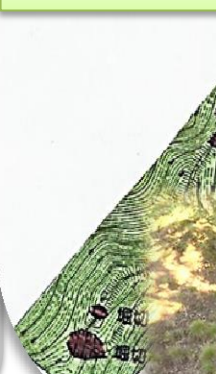
滋賀県4番目です。地名とは違う変わった名称のお城ですが、全体を観ての通りその形からと言われているそうです。

湖北・湖南の国境の監視用として機能していたようですが、南北抗争の中でしばしば服属先を変えていたようで、戦国時代の生死を分けた厳しい時代が想像できます。

規模ですが、案内によると江北では小谷城に次ぐものがありますが、かなりの切り立った稜線部を開拓しているので、幅の狭い細長い形態で、馬の利用は困難と思われ馬洗いなどはありません。因みに遺構の分布する範囲は、東西約400m、南北約500mを確認しているそうです。

しかし当時の戦略として、こんな山にこんな城を築くなんて現代の感覚では全く理解できません。生死を分けたパワーとはこういう物だと見せつけられる思いです。ここで山城特有の用語を右記します。

水の手・青龍滝



主郭

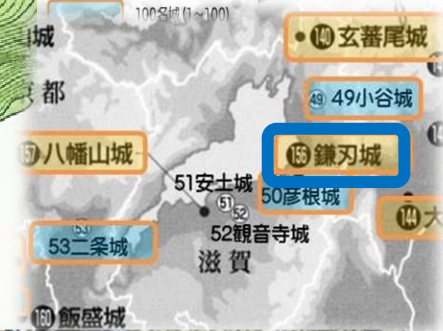


国史跡 鎌刃城跡



標高:384m
(高低差180m)
米原市番場

FB-016



主郭柵型虎口

お城の用語 きほんのま

- どるい 土塁** 土を盛り上げたもの。敵の侵入をふせぐ。
- くるわ 曲輪(郭)** 土塁や石垣などで区切られた区画のこと。本丸、〇〇曲輪などとよばれます。
- 切り堀** 防御のために地面を掘った溝。尾根等を深く削り敵の移動をふせぐ「堀切」、斜面で左右の移動をさまたげるため上下方向に設ける「堅堀」、水平方向の「横堀」など。
- こくら 虎口** 城や曲輪の出入口。正面に土塁を設けたり、進入路を折り曲げるなどして、敵が攻めにくいような様々な工夫がなされた。
- ますがた 枳形** 虎口を守るために、虎口の内・または外に設けられた、土塁や石垣で囲んだ空間。
- なまはり 縄張** 曲輪・堀・虎口等の配置。どのような城にするか、縄を張って配置を決めたことから。



切堀への伝い縄

157 近江八幡城址

--- 続100名城 ---

2018.11. 08



157 近江八幡城

--- 続100名城 ---

滋賀県の2番目は近江八幡城址です。ここは彦根城のあと近江八幡泊後の朝行ってきました。

駅から歩いて40分ほどで、ロープウェイ乗り場に到着です。乗り場近くに来ると、碁盤目状の街並みと水路の案内で昔の面影を観る感じがし、思わず水路に降りて写真を撮りました。また、城址の一番奥には恋のパワースポットがあるのには意外でした。

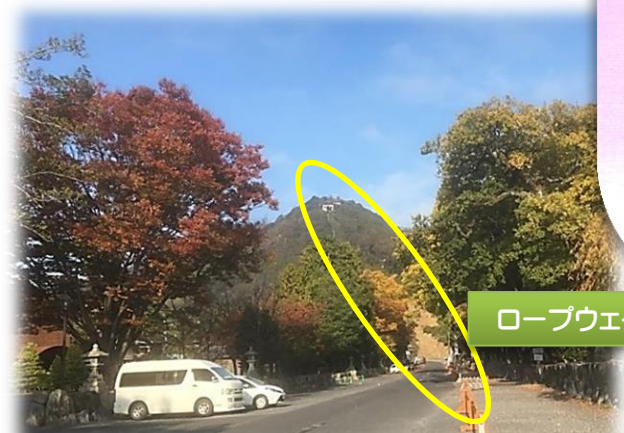


山の高低差100m

八幡山ロープウェイ山頂駅



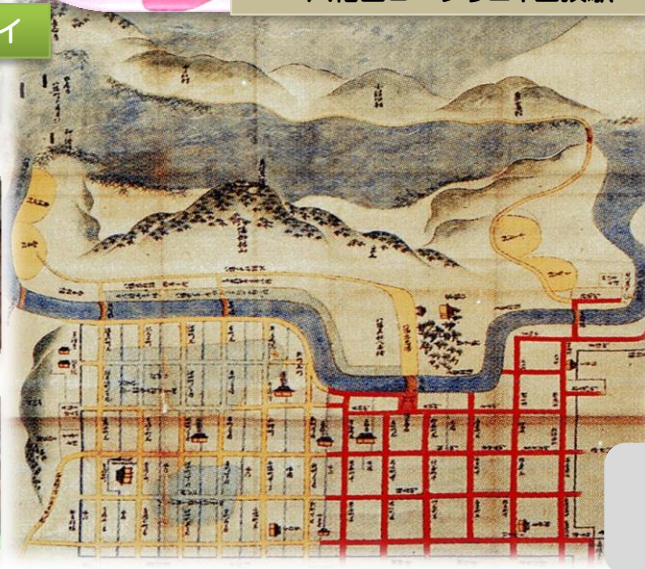
恋のパワースポット巡りで人気有り



ロープウェイ



城下町水路



八幡山城復元イラスト

八幡山城下町
町並みは横筋4通り、縦筋12通りを中心に碁盤目状(商業振興第一主義に切り替えた平和的な政策のため)